

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災津波。発災以来、全国そして海外からも多くの温かい励ましや御支援をいただいております。心から感謝申し上げます。この「つながり」を大切にしていきたいと思えます。

5 月になりました。被災地も徐々に春らしい気候となり、桜を始めとした花々が開花し、人々の目を楽しませています。そんな中、被災地も復興へ向けて進んでいます。

そんな岩手の今を紹介します。（右写真：大船渡復興屋台村[平成 25 年 4 月撮影]）



久慈市で集団移転用地造成工事が始まりました



久喜地区における安全祈願祭での「くわ入れ」の様子

現在放送中のNHK連続テレビ小説「あまちゃん」の舞台としても話題の久慈市で、4 月 18 日（木）、集団移転用地造成工事（漁業集落防災機能強化事業）の開始に伴う安全祈願祭が行われました。

今回工事が開始されたのは、久慈市内の「玉の脇地区」と「久喜地区」の 2 か所で、久慈市内では初の工事着工となります。県北部沿岸に位置する久慈市でも、東日本大震災津波による被害は甚大で、高台への住居移転が必要な住民が少なくありません。今回の工事は、高台に居住地を造成することが目的で、今年 8 月末の完成を目指し、工事が進められています。造成された土地には、災害公営住宅及び民間住宅が建てられることとなっています。

目に見える形での復興が、またひとつ始まっています。

復興本部員会議が開催されました

今年度初となる、県の「復興本部員会議」が 4 月 30 日（火）に開催されました。

この会議は、達増知事を本部長とした、県の復興施策の方針決定・調整機関です。今回の会議では、「東日本大震災津波からの復興に向けた取組状況等について」、「復興実施計画の施策体系・事業に基づく進捗状況について」、「第 1 期復興実施計画の改訂について」、「復興に関する意識調査結果（速報）」及び「復興実施計画における主な取組の進捗状況」が報告され、全ての項目について承認されました。（※「意識調査」については、裏面参照）



「サンドウィッチマン」のお二人が来庁しました

5 月 1 日（水）、人気お笑いコンビ「サンドウィッチマン」の伊達みきおさん、富澤たけしさんのお二人が県復興局に来庁され、「いわての学び希望基金」への寄附金を贈呈いただきました。



今回の寄附は、震災後にお二人が開設した「東北魂義援金」と「東北魂グッズ」の収益からの寄附で、「サンドウィッチマン」のお二人からは、これまでも複数回にわたり義援金を寄附いただいています。なお、今回の寄附は、「いわて学び希望基金」の目的である、本県で東日本大震災津波に被災し、親を失った児童（未就学児童を含む）、生徒及び学生（県外に転居した者を含む）の社会に出るまでに必要な「暮らし」と「まなび」に要する資金として活用させていただきます。

☆☆いわて復興応援団（員）大募集中!!☆☆



首都圏等にお住まいの方を対象に、応援団員（個人）と応援団（法人及び団体）の登録を募集しています。登録者には岩手の復興の取組みや観光の情報、首都圏でのイベント情報などを電子メールで提供します。登録は無料です。

⇒詳細は[岩手県東京事務所ホームページ](#)をご覧ください。

岩手県の被害状況（平成 25 年 4 月 30 日現在）

人的被害 死者：4, 672名、行方不明者：1, 150名

建物被害(住家のみ、全半壊)：24, 928棟

⇒被害状況等の詳細は、「[いわて防災情報ポータル](#)」ホームページをご覧ください。



義援金・寄付金等受付状況（平成 25 年 3 月 31 日時点累計）

★義援金受付状況

約 177 億 4, 605 万円（84, 963 件）

★寄付金受付状況

約 165 億 305 万円（5, 992 件）

★いわての学び希望基金受付状況

約 53 億 7, 932 万円（9, 411 件）

～被災した子どもたちが勉強やスポーツ等に励めるよう「くらし」「まなび」の支援に使われます～

⇒義援金・寄付金の募集等は「[いわて防災情報ポータル](#)」ホームページをご覧ください。



現在も多くの皆様からご支援いただいております。

（写真：4月中に寄附をいただいた皆様【一部】）



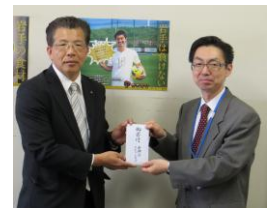
イオン株式会社 様



東北イオン同友店会 様



三菱電機
SOCIO-ROOTS基金 様



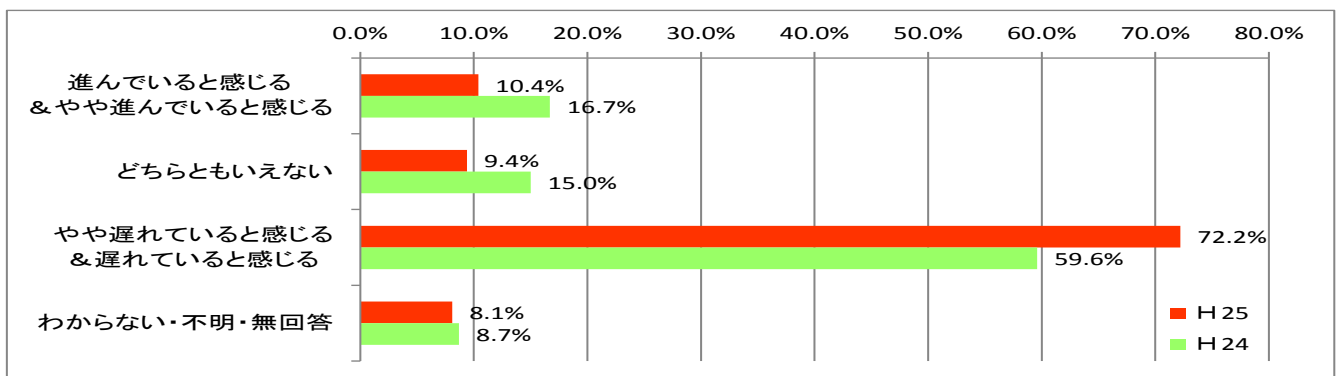
新横浜ロータリークラブ 様

※写真を掲載した方々以外にも、国内外から多数のご支援をいただいております。重ねて感謝申し上げます。

「平成 25 年復興意識調査」の結果を公表しました

4 月 30 日（火）、「岩手県の東日本大震災津波からの復興に関する意識調査（復興意識調査）」の平成 25 年調査結果（調査期間：平成 25 年 2 月～3 月、速報値）を公表しました。この調査は、平成 23 年 8 月に策定した「岩手県東日本大震災津波復興計画」に基づいて行う施策、事業の実施状況や進捗に関し、県民の皆様がどの程度重要だと感じ、どの程度復旧・復興を実感しているか等を把握するため、年 1 回実施しているものです。

主な結果として、「岩手県全体をみて、震災からの復旧・復興が進んでいると感じますか」という設問に対して「やや遅れていると感じる」または「遅れていると感じる」と回答した割合が、前回調査より 12.6 ポイント上昇しているという結果が見られたものの、その他の設問については、ほぼ前回と比べ横ばいの結果となりました。



（「平成 25 年復興意識調査」より「岩手県全体の復旧・復興の実感」結果）

県では、今回の結果や事業の進捗状況等の調査結果を踏まえ、必要に応じ、施策の見直しを行ってまいります。本調査の詳細については、「[いわて復興ネット](#)」ホームページをご覧ください。



いわて復興だより 第 39 号（平成 25 年 5 月 1 日号）

発行：岩手県復興局総務企画課

★いわて復興だよりに関する、ご意見・ご感想等をお待ちしております。

☎ 019-629-6925 ✉ AJ0001@pref.iwate.jp

◆復興だよりのバックナンバーは、「[いわて復興ネット](#)」からご覧いただけます。

◆お知らせ：次号（5/15 日号）から紙面をリニューアル予定です。